

保護者様

京都市立高倉小学校

校長 稲葉 康晴

高倉生活だより No.5

ゲーム課金にご注意を！



小学生のオンラインゲームの課金に関する金融トラブルが多発しています。保護者のスマートフォンを借りてボイスチャットやメッセージのやり取りをしながら友だちとゲームをする際に、保護者のスマートフォンに登録されているクレジットカード情報な

どの決済手段を無断で利用し、ゲーム課金が数万円以上の請求となるケースも発生しています。レアアイテムを入手したいという射幸心や、友だちと競争する心理から課金行動をエスカレートすることがあり、ゲームが「無料」だと思っていたら、実際はアイテムごとに料金が発生していたという誤解も多く見られます。国民生活センターによると、小学生が実際に支払った金額は、2023年度には10万円を超えているという調査結果もあります。

加えて、犯罪に巻き込まれるきっかけとなるリスクもあるので、その点でも注意が必要です。

国民生活センターでは以下のような対策を紹介しています。ぜひご参考にして、子どもたちのゲームの仕方等について見直していただければと思います。

保護者ができる主な対策 国民生活センターより

 子どもと一緒に プレイに関する ルール作り	 ペアレンタル コントロール (保護者による利用制限を設定)	 クレジットカード パスワード 情報や設定を確認
---	--	---

1) 子どもと一緒にプレーに関するルールを作ること

プレー時間、月の課金はいくらまでというルールを子どもと一緒に決め、納得してもらう。

2) 『ペアレンタルコントロール』の利用

ゲームに使用するタブレットやゲーム機自体に保護者が利用制限を設ける機能。気軽に他者との交流ができないように、知らない人との会話をブロックするなどといった設定もできる。

3) クレジットカード・パスワードなどの情報や設定を確認

子どもが勝手に課金できないように、デバイスなどに記憶させているものを見直す。

最後に、実際に子どもが親の同意を得ずに課金をした場合、民法で定められた「未成年者取消権」によって、その契約を取り消すことができるということが国民生活センターよりお知らせされていたので、紹介いたします。

The infographic is titled "未成年者取消権" (Right of Minors to Cancel Contracts) and is attributed to "国民生活センターより" (From the National Consumer Center). It explains that under the Civil Code (民法), minors can cancel contracts made without their guardian's consent. However, there is a caveat (ただし…) that if the minor logs in with the guardian's account, they may be treated as if the guardian made the payment. The infographic concludes with the instruction to consult the Consumer Hotline 188 (消費者ホットライン188まで相談).

未成年者取消権 国民生活センターより

民法では未成年者が保護者の**同意なく契約した場合**

↓

取り消すことができる

ただし…

子どもが保護者のアカウントでログイン

➡ **保護者が決済を行ったとみなされる場合あり**

消費者ホットライン188まで相談

ただ、保護者のアカウントでログインした場合は、保護者が決済を行ったと見なされることもありますので『消費者ホットライン 188』まで相談をしてください。

何か困ったことが起こったら、警察・学校へ連絡しましょう。

中京警察署 823-0110 下京警察署 352-0110 東洞院交番 221-6942
富小路交番 231-2401 東堀川交番 221-0158 高倉小学校 211-8784